

第12回 吹田市遺伝子情報保護連絡会 議事概要

1 開催日時

令和元年（2019年）8月21日（水） 午後2時から午後2時35分まで

2 開催場所

吹田市役所 中層棟4階 第4委員会室

3 出席委員

川西委員 宮本委員 藤原委員 林田委員 春藤委員

4 欠席委員

柴田委員 辻川委員

5 市出席者

山下健康医療部長 舟津健康医療審議監 前村健康医療部次長 安宅地域医療推進室長
岸本地域医療推進室参事 濱本地域医療推進室主幹 山下地域医療推進室主査
松浦地域医療推進室主任

6 案件

(1) 委員紹介

(2) 市職員紹介

(3) 議事

ア 研究期間を超えて保管された遺伝子試料等の国立循環器病研究センター移設に伴う移送作業の報告について

イ その他

7 議事の概要

別紙のとおり

事務局 定刻が参りましたので、ただ今から第12回吹田市遺伝子情報保護連絡会を、開催させていただきます。よろしくお願いいたします。

本日は大変お忙しい中、お集まりいただきまして誠にありがとうございます。まず初めに、配付資料の確認をさせていただきます。

— 配付資料の確認 —

事務局 それでは、次第1ですが、まず委員の皆様の御紹介をさせていただきます。また委員の変更もございましたので、併せて御説明いたします。参考資料1の委員名簿を御覧ください。

— 委員紹介（吹田市遺伝子情報保護連絡会委員名簿） —

事務局 次に、市職員を紹介させていただきます。

— 市職員紹介 —

事務局 それでは、開会に当たりまして、健康医療審議監の舟津より御挨拶申し上げます。

— 舟津健康医療審議監 挨拶 —

事務局 それでは、議事に移ります前に、本連絡会設置の経緯と情報交換いただく内容について、御説明したいと思います。参考資料3を御覧ください。

— 事務局より説明 —

事務局 連絡会の傍聴について御説明いたします。吹田市情報公開条例におきまして、審議会等の会議は原則として公開することとなっております。本日の案件につきましては、公開して差し支えないと判断いたしております。本日は傍聴希望者がいらっしゃらないことを御報告いたします。

なお、本連絡会の内容につきましては、終了後ホームページでの公開を予定しております。議事要旨作成のため、録音させていただきますことを御了承ください。

それでは、以降の議事進行につきましては、会長にお願いしたいと思います。会長よろしくお願いいたします。

会 長 本連絡会の経緯としまして、参考資料3を事務局より用意していますが、私の方からも机上配付資料として御用意しているものがございますので、皆様御覧ください。平成12年2月に国立循環器病研究センターにて実施されている吹田コホート研究対

象者の健康診断で採血した血液から、無断で遺伝子解析を行った事象がございました。当時、マスコミにも相当厳しく書かれまして、組織存続の危機にまで至ったことがありました。この問題を受けて、国立循環器病研究センターの方では対象者に再度同意を取り直し、現在の吹田コホート研究が継続されています。また、この経緯より、情報公開して、透明性を保つために本連絡会が毎年行われていることを御理解いただきたいと思います。遺伝子情報は個人情報であり、自身の基礎にまでつながる情報になりますので、非常に重要な問題であります。以上のことを御理解いただいた上で、本日の連絡会を進めていきたいと思っておりますのでよろしくお願ひします。

それでは、議事（１）に移ります。国立循環器病研究センターから文書でいただいております、研究期間を超えて保管された遺伝子試料等の国立循環器病研究センター移設に伴う移送作業の報告について、御説明をお願いしたいと思います。

— 資料説明 —

- 会 長 ありがとうございます。移送作業に伴い、検体の損傷等はありませんでしたか。
- 委 員 搬出前に検体の状態を確認しました。一つ一つ蓋がされていることを確認しておりますし、その蓋が外れないように段ボールで保護しました。それからクッション材を詰めて、検体が傾くことがないように、移送を行い、新型冷蔵庫に保管することができました。
- 委 員 旧国立循環器病研究センターでは、セキュリティカードを使用されていましたが、新センターではセキュリティカードは使われていませんか。
- 委 員 新センターでは、カードを各スタッフが持っており、機器にかざして開錠を行います。カードにはスタッフによって、通れる場所を設定することができます。バイオバンク内に入れるスタッフは限られております。
- 委 員 遺伝子専用冷蔵庫の施錠ですが、旧国立循環器病研究センターで使用されていた同じダイヤルロックが使われていますよね。
- 委 員 同じものを使用していると思います。
- 委 員 もう少し嚴重な鍵と交換することはできませんか。
- 委 員 ダイヤル錠がいいのか、南京錠がいいのか等については検討いたしました。ただレンチ等で開けられてしまえば、同じことです。また、大きな鍵だと、鍵用の穴に入りません。そのため、以前から使用していた鍵を引き続き使用することになって

います。

委員 このダイヤル錠は方法によっては、すぐに開錠されてしまう可能性もあると思います。そのため、電子ロック等の方が厳重に管理できるのではないかと思います。錠の管理はこれまでどおり予防健診部長が管理されるのでしょうか。

委員 はい、そうです。また、御指摘いただいた点につきましては、検討いたします。

会長 検体を保管する部屋は入室できる方が限られているということで、どなたが入室できるようになっていますか。

委員 室内には遺伝子以外の検体も保管しておりますので、予防健診部では5名入室許可の登録をしております。

会長 他のいろんな検体も保管されていると思います。その中に放射性同位元素を使ったものはありませんか。

委員 放射性同位元素はありません。

会長 停電時の非常用電源は、研究棟では何日持つのでしょうか。

委員 旧国立循環器病研究センターの時には、地震で停電したことがありました。新センターにつきましては、停電への十分な対策がされていると思います。私の方で正確な数字が出てまいりませんが、病院長が中心となりまして、専門家も入れた体制で非常時の対策をとっております。また、設備につきましては、地震や台風に強い仕様となっております。

会長 一般的に非常用電源は2～3日が限界と言われていています。それまでに燃料の補給ができればいいのですが。ある病院では、災害による停電時に非常用電源が切れる寸前の状況にまでなったことも聞いております。

委員 国立循環器病研究センターだけの問題でなく、隣の市立吹田市民病院でも必要な対策ですね。

会長 今年、移転した市立吹田市民病院は機械室が2階にありまして、洪水に対する対策をとっています。おそらく国立循環器病研究センターでも様々な災害対策をされていると思います。

委員 ちなみに国立循環器病研究センター周辺は、海拔の低い地域でしょうか。

委員 旧国立循環器病研究センターでは貯水タンクが上にありまして、そこから水が流れて漏電する可能性が危惧されていました。新国立循環器病研究センターでは貯水タンクの配置を変えております。また水害が起こる可能性はそれほど高くない地域と思いますし、水害対策もとられていると思います。

事務局 ハザードマップ上では、水害想定区域には入っておりません。

会長 よろしいでしょうか。それ以外で何か御質問等はありませんか。

会長 それでは、特になければ、この件については終わらせていただきたいと思います。では、その他、事務局から何かございますか。

事務局 今年度は国立循環器病研究センターの移転に伴い、8月に実施いたしましたが、来年度の本連絡会は例年通り、令和3年2月頃に開催したいと考えております。また改めて御案内させていただきますので、よろしく願いいたします。

会長 それでは、これで本日の吹田市遺伝子情報保護連絡会を閉会いたします。ありがとうございました。

以上